

令和6年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会

競技名	14	柔道		
種別		中学		
申込先 問合せ先	氏名	各地区委員長 _____	電話番号	_____
	所属	_____	FAX番号	_____
	住所	_____	E-mail	_____
申込締切日	令和7年7月9日(火)			

1. 期日 令和6年7月23日(火) ~ 令和6年7月24日(水)

2. 会場 東日本技術研究所武道館

3. 参加資格 国体予選会、選考会に出場するものは、総則にある参加資格のとおりとする。

地区予選を勝ち抜いたチーム及び個人であること。チーム数、人数は次の通りとする。

地区予選を勝ち抜いたチーム及び個人であること。チーム数、人数は次の通りとする。
男子団体戦各地区6チーム以内(西、南のみ7チーム) 女子団体戦各地区5チーム以内
個人戦各階級各地区男女とも6名以内

◎男子
○団体戦は各校1チーム(監督1, 外部指導者1, 選手5, 補欠2) オーダーは軽い順とする。
○個人戦は、学年を問わず、50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超の8階級とする。
○計量は、学校指定短パン着用のみとする。

◎女子
○団体戦は、各校1チーム(監督1, 外部指導者1, 選手3, 補欠1) オーダーは軽い順とする。
○個人戦は、学年を問わず、40kg、44kg、48kg、52kg、57kg、63kg、70kg、70kg超の8階級とする。
○軽量は丸首白無地のTシャツ又は、学校指定Tシャツ、短パンのみとする。

外部指導者は男女別各校1名とする。(大会中は必ず承認証を携帯すること。携帯していない場合はベンチ入りを認めない。)

4. 参加料(保険料含む) 1,000 円 (手数料は自己負担)

大会当日、受付にて現金払い

5. 競技上の規程及び方法

◎審判方法
(1) 国際柔道連盟試合審判規程(2022年4月1日より施行の改正ルール)及び同国内における「少年大会特別規程」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定事項を含める。
(2) 試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分間とする。

◎競技方法
(1) 形式の団体対抗戦得点法で行う。
① 試合の勝敗は次の順によって決定する。
□ア 勝ち点の数により決定する。
□イ 勝ち点が同数のときは、内容により決定する。
□ウ 内容も同数の時は、任意の選手による代表戦によって決定する。戦
○2つのチーム間における対抗方式は、紅白点取り試合方式で行う。
○補欠選手を繰り入れた場合も、順次体重順の編成となる。試合毎に選手の位置を変えることができないのはもちろん、1度退いた選手は再出場できない。

○参加25チームによるトーナメント戦を行う。
○トーナメント戦の勝敗は、次の順によって決定する。
① チーム間における勝ち数による。
② ①において同等の場合は、内容により決定する。
③ ②において同等の場合は、代表戦(1名)により勝敗を決する。

(2) 個人戦
○各階級ともトーナメント戦とする。

(3) 組み合わせ
茨城県中学校体育連盟柔道専門部大会実行委員会により行う。各地区1位はシードする。

(4) その他
○(公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿き・帯)を着用すること。
○大会関係に関する問い合わせは、各地区委員長に行う。

○大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
○本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ていること(記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること)。